

# QUEST FOR TRUTH

— 真理を求めて世界へ羽ばたけ —

**No.12**  
**Oct. 24, 2018**

## 光介くんのタイレポート！

### 留学体験記 9月号 (掲載がお遅くなりましたゴメン！)

こんにちは！オハイオ州から大嶺光介です。9月もいろんなことがありましたが今回は部活とホームカミングとオハイオ州の人種について書きます。

9月の2週目くらいからサッカー部に入りました。アメリカはシーズンによって部活が変わって今の秋シーズンはアメフトとサッカーとクロスカントリーが主に活動しています。本当はアメフトに入りたかったんですけど、すぐに始めるには周りより体が小さすぎて諦めました(笑)学校はいつも2時半に終わって、サッカーの練習は4時半から6時までやってます。日本と大きく違うのは試合のやり方ですね。日本だったら週末に何校か集まって数日に渡って試合すると思うんですけど、アメリカは平日に1日1試合が週に2、3回あります。どの学校も上等なフットボールフィールドを持っていて、試合するどちらかの学校に行って試合します。NBAとかみたいにホームゲームとアウェイゲームが経験できて、アメリカやな~って感じですね(笑)試合の日は学校にチーム全員でユニフォームを着けて学校に行く伝統があって、それ結構かっこいいです。特にアメフト部はまじでかっこいい。毎週金曜日はアメフトの試合があって Friday Night は学校の生徒ほとんどと地域の人達が応援しにいきます。私は金曜日の夜が一番の楽しみです。サッカーのシーズンが終わったら冬はバスケと春は陸上に挑戦しようと思ってます。まあ頑張ります(笑)



9月の最後の週末にはホームカミングがありました。ホームカミングとは卒業生が年に一回学校に集まって仲間にあう同窓会みたいな行事です。私の高校では金曜日にフットボールのゲームがあって土曜日にダンスパーティがありました。金曜はホームカミングゲームということもあって私の高校のフットボールチームは63-8と圧勝でしたね(笑)そのゲームのハーフタイムに学校の中から選ばれたホームカミングキングとクイーンの表彰式みたいなものもあって楽しかったです。土曜日のダンスパーティは男子はタキシード、女子はドレスを着て学校に集まってDJの音楽で騒ぎまくってました。アメリカのパリピを感じましたね(笑)

最後に人種の話をします。オハイオ州はほとんどが白人で黒人は10人も見ないです。でも、ヒスパニックと呼ばれているメキシコからの移民を何名か見かけます。Engineeringのクラスで一緒になったOniという男の友達がいるんですが彼もメキシコからの移民で今年この学校に入ってきたそうです。彼はスペイン系なまりの英語を話していますが性格がとっても明るくて周りの生徒達も彼に対して何の偏見もなく普通に友達として親しくしています。しかし家計が厳しいらしく彼の家族は政府が支援している居住区に住んでいて、ホームカミングもお金がないからという理由で来ませんでした。実は先月のマンスリーレポートで書いた Foster care されている私のホストブラザーとシスターもメキシコからのヒスパニックだそうです。日本にはほとんど日本人しかいなくて移民してきた人とは一度も会ったことはなかったけど、アメリカに来ると想像してたよりもたくさんの移民がいて日本にいるときにはあまりわからなかった世界の移民問題の重大さが少しわかってきた気がします。

もう10月ですね。最近私は自分の将来についてめちゃくちゃ悩んでます。向陽にいる間は勉強と青春で忙しくて将来のことについて考えることを疎かにしそうなって反省しています。新しい体験をすることでそれだけ視野と可能性は広がります。向陽高校の皆さんもいろんな経験をたくさんして将来について悩んでみてください。23期の受験勉強もアメリカから応援しています。STAY STORONG BUDDIES!!

